

1. 福山市とUR都市機構の協定締結について

- 福山市とUR都市機構が連携・協力して福山駅前再生ビジョンの実現に取り組むため、2023年（令和5年）12月に「福山市伏見町まちづくりの推進に関する協定」を締結した。



2. 旧交番跡地の利活用について

- 福山駅前広場再編事業の進捗を見据えた暫定的な利活用を行うため、協定に基づく市とUR都市機構の連携による取組を実施する目的で、UR都市機構が広島県から土地を取得する予定である。
- 利活用の取組を官民連携で行うため、UR都市機構が利活用事業を行う民間事業者を2024年度（令和6年度）に公募することを検討している。
- 市とUR都市機構は選定された民間事業者を支援し、敷地と公共空間を一体的に利用した「居心地が良く、歩きたくなる、人中心の空間」のモデルとなるような利活用を目指す。

